

# BOX-CHALLENGE

## ボクシングスパーリング大会ルール

### 【試合形態・時間】

- A～Bクラス : 2分×3R ヘッドギア・14OZグローブ※ライトヘビー級から上が16OZ  
Cクラス : 2分×2R ヘッドギア・14OZグローブ※ライトヘビー級から上が16OZ  
女子クラス : 2分×2R～3R ヘッドギア・12OZグローブ

※ 全クラス、インターバル1分

※ コンタクトレンズが外れたことによる試合の一時中断は認めないものとする。

### 【体重制】

#### BOX-CHALLENGEの階級

- ・LF-49kg・F級-51kg・B級-54kg・SB級-56kg・Fe級-58kg・SFe級-60kg
- ・L級-62kg・SL級-64kg・W級-67kg・SW級-70kg・M級-73kg・SM級-77kg
- ・LH級-82kg・H級+82kg

### 【クラス】

- ◆ Aクラス 元プロや元プロ格闘家、アマ5勝以上、スパーリング大会チャンピオン、優勝者など。
- ◆ Bクラス Aクラスまでいかず、スパーリングの試合経験がある方。対人に慣れている方。
- ◆ Cクラス A、Bクラスまでいかず、スパーの試合が初参戦、又は未勝利。顔面を打たれると横を向いてしまう。
- ◆ 女子クラス 申し込み者の中からレベル、体重を合わせてマッチメイクします。

※クラス、体重、戦績、経験、年齢などを参考にして近いレベルの選手同士試合を組んでいきます。ご了承下さい。

### 【防具】

各個人が用意するもの：ファールカップ（男子）、アブスメントガード（女子）、マウスピース、バンテージ

主催者が用意するもの：グローブ、ヘッドギア ※ヘッドギアの持ち込み可

※ ヘッドギアのフルフェイスタイプ不可、女子はフルフェイス可。

### 【服装】

- ◆ トランクス又はハーフパンツは、ファスナー等の金属の使用が無いものに限る。
- ◆ 男子は上半身裸又はTシャツ、タンクトップ、ノースリーブの裾をトランクスに入れること。
- ◆ 女子はTシャツを着用し裾をトランクスに入れること。
- ◆ 指輪やネックレス・ピアス等の貴金属類の着用は不可。
- ◆ 試合の妨げになる長すぎる髪や髭は禁止する。

### 【計量】

事前に申告した階級の体重をオーバーした選手は失格とする。但し、計量後から第一試合の開始10分前までに申告体重まで落とし計量をクリアした場合、試合をすることができる。

※ 計量をクリアできない場合、相手選手・セコンドの了承を得ることが出来れば、グローブハンデ等での試合を認める。

### 【セコンド】

- ◆ セコンドの人数は最大3人まで、インターバル中にリングイン出来るのは1人までとする。
- ◆ 試合中、リングに物を置いたり手を触れたりしてはならない。また、選手へレフェリーの許可なしに触れたり、立ち上がって指示をしたりしてはならない。
- ◆ 試合の進行を妨げる行為やレフェリー、相手選手に対する罵声・暴言・中傷をしてはならない。
- ◆ 選手の体調を把握し、試合中の動きやダメージを判断して、試合の続行が不可能と考えられる場合は、必要な措置をとらなければならない。

# BOX-CHALLENGE

## ボクシングスパーリング大会ルール

### 【勝敗】

- ◆ 全試合の勝敗は、3名のジャッジで判定を行う。レフェリーは採点を行わない。
- ◆ 各ラウンドを独立して採点。各ラウンド10点満点の減点式で行う。ジャッジ2名以上の支持で勝利。
- ◆ 採点基準は、①ダウン②ダメージ③クリーンヒット④ディフェンス⑤ペース支配の順に判断し、手数が多さよりも相手にダメージを与えるような、インパクトの強い攻撃を優先的に評価する。
- ◆ 有効打による負傷、スタミナ切れもダメージと見なし、相手に対し横を向く、背を向けるなどの行為は、ダウンと判断する。
- ◆ スタンディングダウンはとります。まともに強打をもらった場合もダウンをとることもあります。
- ◆ ダウンカウントは必ず8カウントまで数えるため、9カウントまでにファイティングポーズをとること。選手がファイティングポーズをとれず10カウントを数え終わった時点でKO負けとなる。ラウンド内で2度ダウンした場合はTKO負け。
- ◆ リング下に落ちた場合、20カウント以内に自力でリングに戻れない選手はTKO負け。
- ◆ アクシデントによるダメージが酷く、試合の続行が不可能な場合は、それまでの判定で勝敗を決める。
- ◆ 全ラウンドを通しレフェリーのダウンカウントが優先される。レフェリーのカウント終了後にゴングがなる。(ラウンドの残り時間が1秒でも、レフェリーのカウント中にファイティングポーズを取れない場合、KO負けとなる。)
- ◆ 試合中のセコンドからの棄権はタオル投入によって行う。結果はTKO負け。
- ◆ 事故、怪我が起きないように早めのダウン、ストップを心掛けます。ご了承下さい。

### 【反則行為】

禁止事項は、『肘撃ち、頭突き、噛みつき、目突き、下半身への打撃、関節技、後頭部・背中への攻撃、クリンチからの投げ・サバ折・足を絡ませたの倒し、ブレイク後・倒れた後・ダウン後、ゴング後の攻撃、クリンチや自ら倒れ込む行為、ロープを掴む行為、リング上から相手を落とす・自ら降りる行為。ラウンド中の私語。』

### 【減点・失格】

上記の反則行為をした場合、口頭注意→カードによる警告→減点の順にレフェリーから宣告され、2点目の減点があった時点で失格となる。(セコンドへの減点も合計する。)

- ※ 悪質な場合、1度の反則行為で即反則負けとなる。
- ※ 故意でないロープロー・バッティング等も注意・減点の対象となる。
- ※ 消極的な試合やセコンドがスポーツマンシップに反するような応援(著しく選手を中傷するような応援やヤジ等)をした場合も注意・減点の対象となる。
- ※ セコンドの試合を妨げる行為や罵声・暴言・中傷が過剰な場合、レフェリーはセコンドに対し、減点または退場を命じることができる。

### 【その他】

- ◆ 必ず最初と最後のラウンドは両選手ともグローブを合わせる事。従わない場合、ラウンドをスタートさせない。
- ◆ ワセリンの使用は可。
- ◆ 積極的に攻撃をし、良い試合を心がけること。